

中洲ふれあい通信

06.9.-2
付

企画・発行
中洲学区21活動協議会
広報委員会



第53号
令和6年7月

中洲学区21活動協議会の 主な事業のご案内

中洲学区21活動協議会

会長 山本 繁二

盛夏の候、学区の皆さまには日々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素は、学区事業に何かとご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。令和6年度中洲学区21活動協議会の主な事業についてご案内させていただきます。

中洲夢花火

今年度も服部大橋から中洲夢花火の打ち上げを行います。今年で5回目となる夢花火を、「中洲はひとつ」の想いのもとで楽しんでください。

中洲学区民のつどい

中洲学区の皆さまが交流し、親睦を深め、活力ある明るい地域づくりを目的に、「中洲学区民のつどい」を開催します。

中洲小学校体育館では、「みんなで歌おうin中洲」をはじめ、「ふれあい広場」「福祉の心を育てるつどい」「人権啓発標語表彰式」「お楽しみ抽選会」などを予定しています。

また、中洲小学校グラウンドでは、「ミニ運動会」や「フリーマーケット」、野洲川中洲親水公園（あめんぼう）では、「風あげ大会」を予定していますので、是非ともご家族お揃いでご参加をお願いします。

中洲ふれあいの灯

子どもたちの健やかな成長と住民相互の支え合い、信頼の絆を深め、中洲学区のさらなる発展を願い、第三十五回となる「中洲ふれあいの灯」を点灯します。冬の夜空を照らすイルミネーションを今年もお楽しみください。

このほか、中洲学区社会福祉協議会やまちづくり推進会議でも各種事業を実施致しますので、多くの学区民の皆さまのご参加とご協力をお願い申し上げます。今年度の学区事業のご案内とさせていただきます。

中洲学区3大事業

- 8月31日(土) 中洲夢花火
- 11月10日(日) 中洲学区民のつどい
- 12月15日(日)～1月15日(水) 中洲ふれあいの灯

中洲学区社会福祉協議会事業

- 見守り支え合い活動
- 学区すこやかサロン
- 長寿の祝い(傘寿)
- 福祉の心を育てるつどい
- ふれあいお楽しみ会
- 在宅介護者のつどい
- サロンボランティア活動講座
- 学区子育てサロン「ひまわり」

まちづくり推進会議事業

- 7月 こどもSOSホーム
- 7月 車用SOSマグネットシート点検確認
- 7月 心と心をつなぐあいさつ運動

〔人権教育部会〕

- 9月27日(金) 学区人権学習会
- 10月1日(火) 人権啓発標語募集(10月21日(月)まで)
- 1月25日(土) 男女共同参画社会づくり地域研修会

〔市民活動部会〕

- 10月26日(土) ふれあいウォーキング
- 11月10日(日) 中洲学区民のつどい

総合型地域スポーツクラブ事業

中洲小学校体育施設開放事業
4月・5月・6月・10月・2月の
第三日曜日(年間5回)

災害は場所や 時間を選ばない

令和6年が明けて能登半島を襲った震度7の地震以降も、各地で震度4以上の地震が発生しています。

- 2月・京都南部 (震度4)
- 3月・岐阜美濃 (震度4)
- 4月・豊後水道 (震度6)
- 台湾地震 (震度6弱)
- 5月・熊本鹿兒島 (震度4)
- 6月・高知 (震度4)
- 能登地方 (震度5強)

南海トラフ地震の今後30年以内発生確率は、70%～80%と言われており、滋賀県は大丈夫という根拠はまったくありません。改めて、地震災害への備えを考えましょう。

住民の役割

- 落ち着いて自分の身を守る
- 家族を守る
- 地域の地震や水害について知る
- 防災知識を身につける
- 災害・被害情報の収集

一人一人の 自助

「自分の命・財産は自分で守る」

行政の役割

- 防災マップ等の作成及び公表
- 被害想定・被害軽減策の検討
- 地域防災体制の仕組みづくり

行政による 公助

「市が進める災害対策」

地域の役割

- 協力して消火・救出活動
- 地域防災活動の推進

事業所の役割

- 顧客・従業員などの安全確保
- 地域との助け合い

地域コミュニティなどによる 共助

「隣近所での協力」

自助・共助・公助の連携で災害に強いまちへ

いざ災害が発生したら

地震発生時は、あわてず、落ち着いて、身の回りの安全を確認しましょう。

地震発生 → 2分 → 5分 → 10分 → 数時間 → 3日 (時間の目安)

身の安全	火の確認	家族の安全	避難の準備	救出活動	避難生活
<ul style="list-style-type: none"> ● 落ち着く! ● 身を守る! ● 火を消す! 	<ul style="list-style-type: none"> ● 出口の確保! ● 周囲の火の点検! ● 屋内でも靴を履く! 	<ul style="list-style-type: none"> ● 余震注意! ● 家族の安全確認! ● ラジオを聞く! ● 持ち出し品用意! 	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難行動要支援者の安否を確認! ● ガス栓を閉める! ● プレーカーを切る! ● 行き先のメモを玄関に貼る! 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消火活動! ● 救出活動! ● 家屋の倒壊など危険があればすぐ避難! 	<ul style="list-style-type: none"> ● 非常備蓄品で自給自足! ● 市の広報に注意! ● 地域のみんで助け合い! ● ルールを守って避難生活!

人口世帯一覧表

令和6年6月30日現在

	世帯数	男性	女性	計	前年同月比
守山市	35,184	42,176	43,561	85,737	-43
新庄	79	85	102	187	-8
服部	190	235	275	510	17
立田	355	424	484	908	-7
幸津川	267	378	373	751	-12
小浜	137	188	196	384	-3
中洲学区	1,028	1,310	1,430	2,740	-13

「その言葉」あなたは一瞬 相手は一生
令和5年度 中洲学区人権啓発標語 (最優秀賞)

中洲学区21活動協議会

会長（学区長） 山本 繁二
副会長（副学区長） 増田 茂輝

学区3大事業
・中洲夢花火
・中洲学区民のつどい
・中洲ふれあいの灯

常任理事会 (敬称略)
構成：各自治会長・社協正副会長・まちづくり正副会長・各部部长・地域福祉推進員
任務：事業、活動等を立案し、合同評議員会へ提案

合同評議員会
構成：常任理事・評議員・顧問・参与
任務：常任理事会からの提案事項を審議、議決

中洲学区社会福祉協議会
会長 富田 秀圓
副会長 北村 章

理事会 18名
各自治会長・副自治会長
社会福祉協議会長・副会長
各部部长・副部长
地域福祉推進員

広報委員会 8名
委員長 服部 正子
副委員長 森田 作弘
構成：まちづくり自治会代表・社協
任務：学区広報誌（ふれあい通信）
年2回発行

まちづくり推進会議
会長 林 浩太郎
副会長 遠塚 弘・西村 貴之

理事会 16名
各自治会長・副自治会長
まちづくり推進会議会長・副会長
各部部长・副部长

総合型地域スポーツクラブ

地域福祉部会 12名
部部长 中島 洋子
副部长 服部 正子
活動
日常生活支援体制事業
新入学児童祝贈呈
長寿の祝贈呈
ふれあいお楽しみ会
在宅介護者のつどい等

啓発部会 9名
部部长 田中 治
副部长 高谷 眞弓
活動
日常生活支援体制事業
「しあわせさがし」啓発
ふれあい鑑賞会
館内研修等

ボランティア部会 9名
部部长 中西偉久子
副部长 猪飼ひとみ
活動
日常生活支援体制事業
すこやかサロン（学区）
ミニサロン（自治会）
子育てサロン
ボランティア登録等

青少年育成部会 25名
部部长 遠塚 弘
副部长 樋上 真吾
活動
心と心をつなぐあいさつ運動
子どもSOSホームの推進
専用マグネットシートの推進
青少年健全育成啓発活動

人権教育部会 24名
部部长 西村 貴之
副部长 川村 貞雄
活動
学区人権学習会
人権啓発標語募集
男女共同参画社会づくり
地域研修会

市民活動部会 26名
部部长 林 浩太郎
副部长 大塚 唯昭
活動
学区民のつどい
ふれあいウォーキング
各種スポーツ大会
ごみ問題市民会議

なかすスポーツクラブ 5名
代表 山本 繁二
副代表 勝見 稔明
活動
学校体育施設開放事業
各種スポーツ大会等

立田町
「守山市指定文化財」
立田町内南側に観音堂があり、円福寺です。この本堂には、文安元年（1444年）より木版の般若経六百巻があり、十箱ずつ納箱されています。名称は「紙本墨書大般若波羅蜜多経」。お堂の周りに代々お住まいの方々が、お堂をお守りするとともに、毎年7月末ごろには天台宗の和尚を招き大般若経の転読が行われています。昭和49年8月26日に文化財の指定を受けました。



服部町
「服部町を歩く」
服部町は、年々人口の高齢化比率が増加するばかりでしたが、守山市の地区計画及び地域の商業環境の良化で世帯数も顕著に増えました。服部町は昔、旧野洲川の北流左岸で稲作と養蚕で暮らしていました。旧野洲川に何年もの間、水害で悩まされ続け、最終的に改修にこぎつけ、昭和五十四年新しい野洲川が完成しました。その改修最中に服部遺跡も見られました。また兵主郷に属し、その総鎮守として兵主大社があります。昔からその氏子で今年5月5日は、子ども神輿で町内を巡行し、兵主祭に参行しました。



各種団体紹介 『健康推進員』
私たち中洲学区の健康推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、「第3次健康もりやま21」の推進にむけて、中洲学区の皆さんの健康づくり、「栄養」「運動」「休養」「健診」「生きがい」の5本柱をもとに、健康づくりの普及・啓発活動をしています。近年コロナの影響で活発な活動が低迷していましたが、昨年度より少しずつ復活し、「ふれあい学級」の弁当作りや、「やさしい在宅介護」等の講義もできました。



幸津川町
「幸津川農業6次化プロジェクト」
幸津川町では、地元で生産した作物を加工・販売する活動を通して、遊休地の活用とまちづくり活動の活性化を目的とする「幸津川農業6次化プロジェクト」に取り組んでいます。その活動の一つとして、4年前から子ども園の園児や町内の子どもとその保護者によるサツマイモ掘り体験を開催しています。さらに3年前からは、より長く栽培活動に関わってもらうために、中洲子ども園4歳児に植え付けからイモ掘りまでを体験してもらっています。今年も5月30日に4歳児26名が参加して、シルクスweetの苗200本の植え付けを行いました。畝の上に掘ってある溝に、サツマイモ苗を一本ずつ入れ「大きくなつてね」と声をかけながら植えてくれました。秋の収穫が楽しみです。



編集後記
4月より選出された8人のメンバーで、年2回はありますが「中洲ふれあい通信」を皆様にお届けしたいと思っております。今年度も中洲学区21活動協議会の活動や行事の様子をお伝えしたり、各自治会の取り組みや中洲の未来、子どもたちの笑顔を紹介したりしていきます。中洲学区の魅力を一冊お届けできるように取り組んでいきます。

（編集委員）
委員長 服部 正子（服部）
副委員長 森田 作弘（立田）
中村宗三郎（新庄）
河瀬 真美（服部）
中島 史郎（幸津川）
佐藤 正人（小浜）
高谷 眞弓（立田）
猪飼ひとみ（立田）

中洲のえがお
～中洲の新しい仲間です～
中洲なかよしほっとステーションや中洲学区子育てサロン「ひまわり」に来られたお子さんの写真です。（写真は撮影時の月齢です）

